

さあ!!みんなも *くすり学習館に訪れよ!!

忍者に育まれた「甲賀のくすり」は、明治期には甲賀売薬（配置売薬）として全国に広まりました。配置売薬とは、得意先を一軒一軒訪ねて薬を預け置き、次の訪問時に使った分の代金をもらうという信頼関係に基づいた販売方法です。甲賀町を中心に多くの人が全国各地を旅し、薬を売り歩きました。製薬会社も次々に設立され、全国有数の配置売薬の地となりました。

その後は、新たな企業の進出も相次ぎ、現在のような“くすりのまち”が形づくられました。



▲今の新潟県上越市付近の得意先名簿



▲展示されている昔の薬袋



▲薬を入れた筆筒や製薬の道具など

配置販売員のパネル▶

“くすり”を学びに、ぜひ学習館へ

当館には、令和5年に国の登録有形民俗文化財となった、昔のくすり製造や販売に関する用具などを展示しています。展示を通して、甲賀で受け継がれてきたくすりの歴史や、人々の暮らしとの関わりを感じてもらえたらと思います。

市民の皆さんにもぜひ来館いただき、「くすりのまち」に住んでいるからこそ、身近な地域の歴史として知ってもらいたいですね。展示を見て「これは何だろう?」と不思議に思うことがあれば、ぜひお気軽にお声がけください。



甲賀市くすり学習館
館長 長峰 透 さん

イベントで
くすりを
学ぼう!

ハーブに親しむ日

ハーブに触れるワークショップや、ハーブを使った飲食を楽しむイベントです。その他にも薬剤師体験や、配置売薬について楽しみながら学べるゲームなど、さまざまな体験ができます。ハーブの香りや味に親しみながら、家族や友人と楽しみませんか。



日時 11月3日(火・祝)
10時~16時

会場 甲賀市くすり学習館

●問合せ：商工労政課 地場産業振興係 Tel) 69-2187



詳しくは
こちら

「甲賀のくすり」の PRキャラクターが できました!

おえんちゃん

「くすりを活かした甲賀らしいまちづくり」をめざす『甲賀のくすりコンソーシアム』の公式キャラクターです。

誕生日 4月2日
好きな食べ物 よもぎ団子
趣味 薬草茶づくり
特技 どんなに苦い薬も平気で飲める



詳しくは
こちら



忍者食づくりを体験する!!

~携帯保存食「兵糧丸」を作る~

くすり学習館では、忍者の巻物に書かれている作り方で、忍者食づくりを体験することができます。工程は、昔ながらの薬研という道具を使って、材料を粉々にするところから始まります。今回、令和の忍者たちも体験してみました。

薬研とは

薬草や鉱物などをすりつぶし、粉末にするための道具です。舟形の器に車輪のような「薬研車」を前後に動かして使います。



忍びの我らがいざ体験! /



「兵糧丸」の作り方

体験は
要申込

今回使う材料

・もち米
・米粉
・桂皮(シナモン)

・砂糖
・水

※体験の材料は、すべて食料品を使用しています。

◆人数：2人以上で体験可能
◆費用：200円/人
◆体験時間：50~60分

1 材料をつぶす



薬研を使って材料を細かくします。

2 まぜる



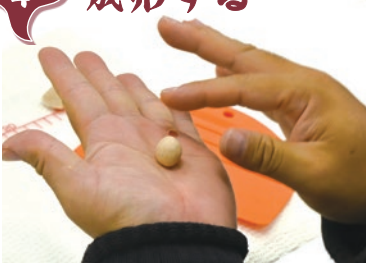
材料を合わせてよく混ぜます。

3 こねる



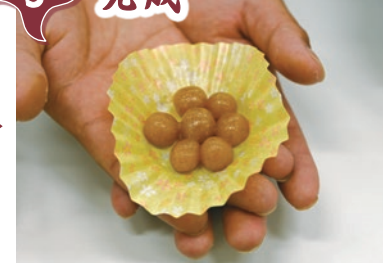
水を適量加えて、こねます。

4 成形する



均等な大きさに切り分けて、丸い形に成形します。

5 完成



鍋で蒸したら完成!!



兵糧丸も登場!!

『甲賀市忍者末裔課』

3月の甲賀映像祭で上映された作品『甲賀市忍者末裔課』でも、忍者とくすりの関わりが面白おかしく紹介されています。

18万回以上再生中! /



動画はここから
CHECK!

